

## 三菱バス乾燥・暖房・換気システム専用 コントロールスイッチ

形名

P-121SW (-T), P-221SWH (-T), P-123SWL (-T)  
P-121SWM (-T), P-120SW (-T), P-143SW (-T)

## 据付説明書





据付事業者さま用

設置を始める前に、必ずこの据付説明書をお読みください。

設置は、必ず専門の工事店で実施してください。

# 1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 <p>分解禁止</p>	<p><b>分解・修理はしない</b></p> <p>火災・感電・けがの原因。 分解修理は修理技術者のいる販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。</p>	 <p>浴室禁止</p>	<p><b>風呂・シャワー室内には据付ない</b></p> <p>火災・感電・故障の原因。</p>
 <p>水ぬれ禁止</p>	<p><b>製品を水につけたり、水をかけたりしない</b></p> <p>ショートや感電の原因。</p>	 <p>禁止</p>	<p><b>設置は十分に保持力のあるところを選んで確実に行う</b></p> <p>落下して故障などの原因。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p><b>コントロールスイッチを接続する本体の電源は交流100Vまたは単相交流200Vを使用する(表-1参照)</b></p> <p>火災・感電の原因。</p>		<p><b>直接太陽の光があたる場所には取付けない</b></p> <p>表示が見にくくなる。</p>
			<p><b>コントロールスイッチ接続コードを高温になる部分に触れさせない</b></p> <p>火災・故障の原因。</p>

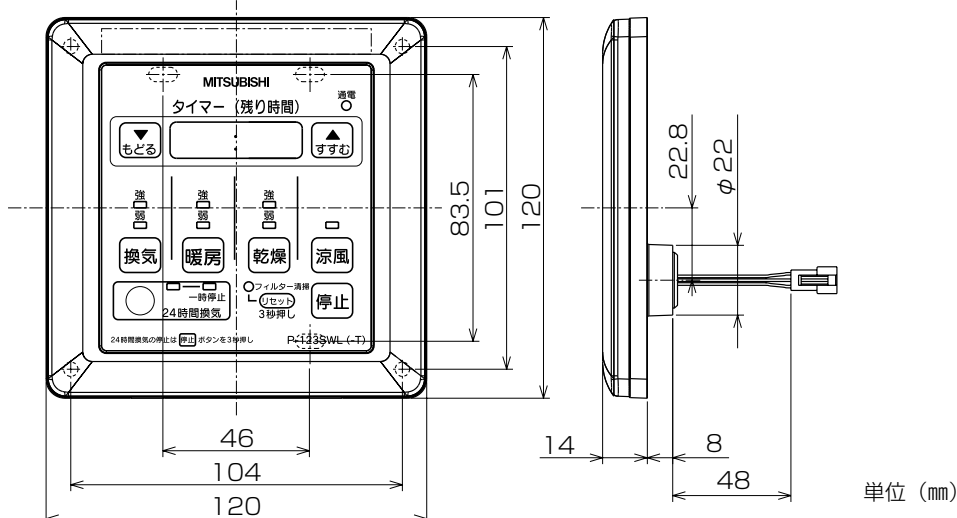
**お願い** ●コントロールスイッチを取り付ける前に、下表を参照いただき、コントロールスイッチと本体の形名が正しく対応していることを確認してください。

表-1	コントロールスイッチ形名	対応する本体	
		本体形名	本体電源
P-121SW / P-121SW-T		V-121BZ-BL, WD-120BZR	AC100V
		WD-220BZR	AC100V, AC200V
P-221SWH / P-221SWH-T		V-221BZHL	AC200V
P-123SWL / P-123SWL-T		V-123BZL, V-122BZL	AC100V
		V-123BZ, V-122BZ	
		V-223BZL, V-222BZL	AC200V
P-121SWM / P-121SWM-T		WD-121BZMD	AC100V
		WD-221BZMD	AC100V, AC200V
P-120SW / P-120SW-T		WD-120BZR	AC100V
		WD-220BZR	AC100V, AC200V
P-143SW / P-143SW-T		V-143BZL, V-142BZL V-143BZ, V-142BZ	AC100V

## 2. 外形寸法

P-121SW, P-221SWH, P-123SWL, P-121SWM, P-120SW, P-143SW (標準タイプ)

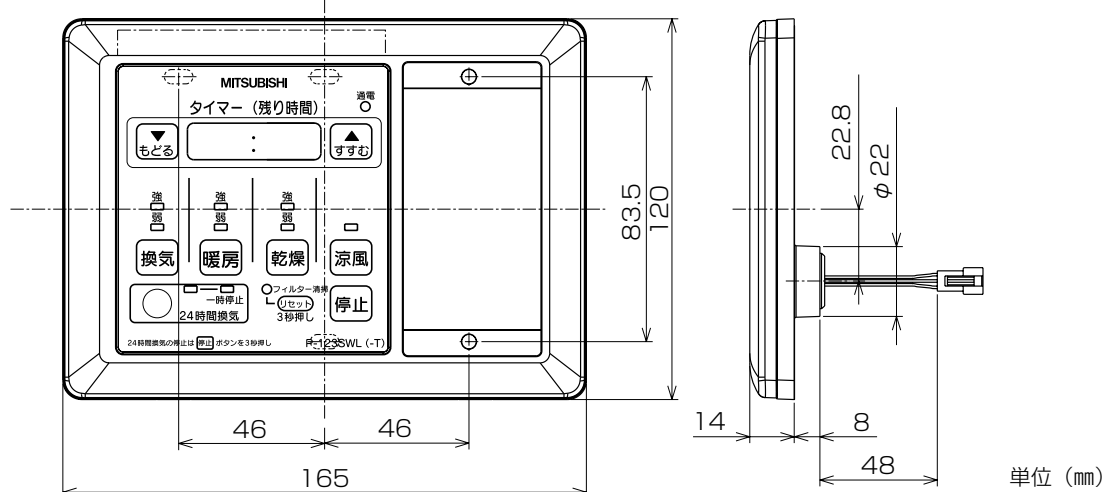
※下図はP-123SWLを示す(外形寸法はすべて同じ)



単位 (mm)

P-121SW-T, P-221SWH-T, P-123SWL-T, P-121SWM-T, P-120SW-T, P-143SW-T (照明タイプ)

※下図はP-123SWL-Tを示す(外形寸法はすべて同じ)



単位 (mm)

## 3. 取付け前の準備

### ■準備するネジ

スイッチボックスに取付ける場合：M4 × 20 皿ネジ (標準タイプ：3本、照明タイプ：5本)

壁に直接取付ける場合：φ3 × 20 木ネジ (4本)

※ネジの長さは一般的な例です。壁の厚さに応じて選定してください。

### ■コントロールスイッチ接続コード (本体同梱部品、有効長約5m) を準備してください。

■本体付属のコントロールスイッチ接続コードの長さが足りない場合には「延長用リモコンコード」(システム部材)を準備し、付属のコントロールスイッチ接続コードに延長用リモコンコードを接続して延長してください。

※コントロールスイッチ接続コードは15m以内にしてください。誤動作の原因になります。

### ■本体側に約2m余裕をもって配線してください。

### ■コントロールスイッチは、本体の運転確認がしやすい場所に取付けてください。

### お願い

- コントロールスイッチ接続コードは、照明用、他の電源コードと別配線とし10mm以上離してください。

誤動作の原因になります。

- メンテナンスなどでスイッチカバーをスイッチ取付板から取りはずすことがあるため、コントロールスイッチ下方にはマイナスドライバーが入るスペースを確保してください。
- スイッチカバーをスイッチ取付板からははずす際は、マイナスドライバーをスイッチカバー下部のツメにひっかけてはしないでください。
- 結露しやすい壁には取付けないでください。壁をつたった結露水が内部に浸入するおそれがあります。

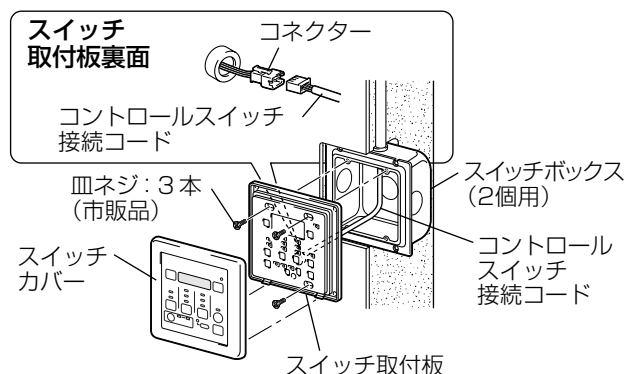
# 4. 取付方法

## ■ 2 個用スイッチボックスに取付ける場合（標準タイプ） \* 1 個用スイッチボックスには取付けられません。

1. 壁に市販の 2 個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
2. スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
3. スイッチ取付板から出ているコネクタースwitch 接続コードを接続し、市販の皿ネジ（3 本）でスイッチボックスに固定する。
4. スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

### お願い

- ネジをしめすぎないでください。スイッチ固定板の角が浮いたりネジ穴部が割れるおそれがあります。
- 固定用のネジは、皿ネジ以外のものや長いものを使用しないでください。スイッチカバーが浮き、ボタンを押しても操作できない場合や、スイッチカバーがはめ込めなくなるおそれがあります。
- コネクタースwitch はカチッというまで確実に接続してください。

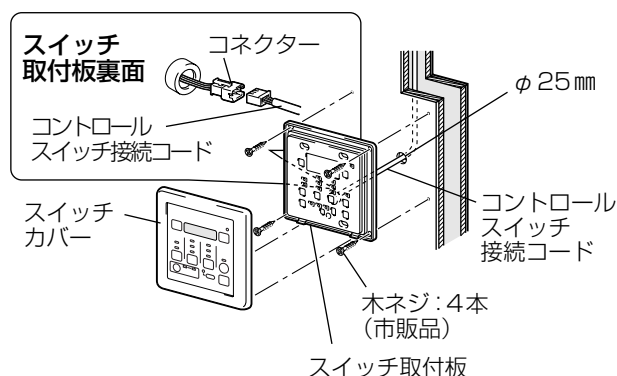


## ■ 壁に直接取付ける場合（標準タイプ）

1. 壁にφ25 mmの穴をあけ、コントロールスイッチ接続コードを配線する。
2. スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
3. スイッチ取付板から出ているコネクタースwitch 接続コードを接続し、市販の木ネジ（4 本）で壁に固定する。
4. スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

### お願い

- コントロールスイッチ接続コードがかみこまないように配線してください。
- コントロールスイッチは必ず平面な壁に取付けてください。
- コネクタースwitch はカチッというまで確実に接続してください。



## ■ 3 個用スイッチボックスに取付ける場合（照明タイプ）

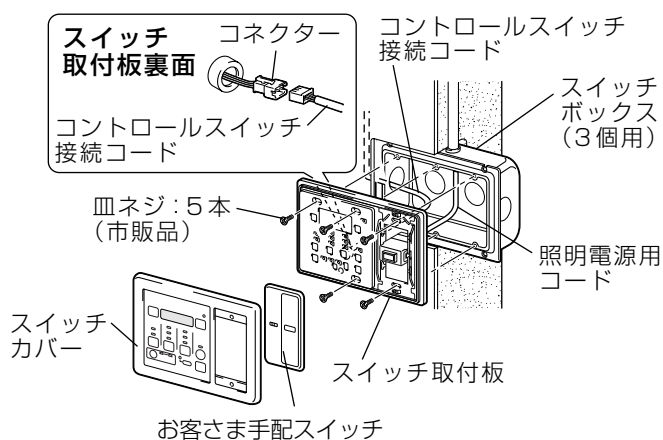
1. 壁に市販の 3 個用スイッチボックスを埋め込み、コントロールスイッチ接続コードと照明用の電源コードを配線する。
2. スイッチカバーをスイッチ取付板からはずす。
3. スイッチ取付板から出ているコネクタースwitch 接続コードを接続する。
4. お客様手配の照明用スイッチを説明書に従い結線し、市販の皿ネジ（5 本）でスイッチボックスに取り付ける。
  - 照明用スイッチについては照明タイプコントロールスイッチの外形寸法を参照してください。
5. スイッチカバーをスイッチ取付板にはめ込む。

### お願い

- コントロールスイッチ接続コードは照明用の電源コードと別配線とし、10 mm以上離して配線してください。

誤動作の原因 になります。

- ネジをしめすぎないでください。スイッチ固定板の角が浮いたりネジ穴部が割れるおそれがあります。
- 固定用のネジは、皿ネジ以外のものや長いものを使用しないでください。スイッチカバーが浮き、ボタンを押しても操作できない場合や、スイッチカバーがはめ込めなくなるおそれがあります。
- コネクタースwitch はカチッというまで確実に接続してください。



# 5. 試運転

試運転前に……試運転の前にもう一度電源線の接続を十分確認のうえ、分電盤ブレーカーを入れて試運転を行ってください。

電気工事が終わりましたら、再度結線が間違っていないか確認して、本体据付説明書、取扱説明書を参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実に振動・異常音がないかを確認してください。

## ①電源を入れる（ブレーカーを入れる）

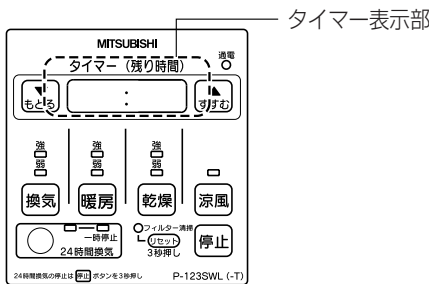
はじめて電源を入れると、約 20 秒間タイマー表示部が右図のように点滅します。  
※点滅中はどのボタンを押しても反応しません。



## ②本体据付説明書に従い正常に運転するか確認する

P-121SW(-T), P-221SWH(-T), P-123SWL(-T), P-121SWM(-T), P-143SW(-T) の場合

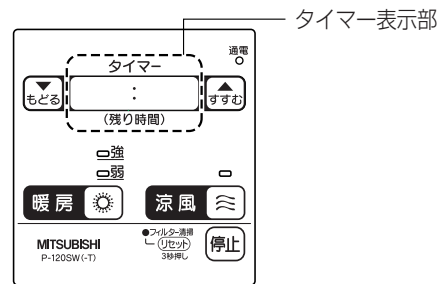
- 「24時間換気」「換気」「暖房」「乾燥」「涼風」が正常に運転するか確認する



※上図は P-123SWL を示す

P-120SW (-T) の場合

- 「暖房」「涼風」が正常に運転するか確認する



※上図は P-120SW を示す

### ■確認方法

換気運転 24時間換気運転	本体グリルの吸込口より換気していることを確認してください。
暖房運転 乾燥運転	本体グリルの吹出口より温風・送風が出ていることを確認してください。
涼風運転	本体グリルの吹出口より風が出ていることを確認してください。

※通電後にはじめて換気・暖房・乾燥・涼風運転を行うとき、自動的に 24 時間換気運転を開始します。24 時間換気運転以外の運転を確認する場合は、停止ボタンを 3 秒以上押し、運転を停止してください。

### ■確認方法

暖房運転	本体グリルの吹出口より温風が出ていることを確認してください。
涼風運転	本体グリルの吹出口より風が出ていることを確認してください。

## ③表示部に以下の記号が表示されたら

以下の指示に従い対応してください。

(本体付属の据付説明書にその他の異常表示が記載されています。あわせてご確認ください。)

表示部	原因	対処
下2桁が00番台 <b>E- 00</b>	本体制御回路の動作異常です	電源ブレーカーを切って、三菱電機修理窓口へご連絡ください
<b>E- 40</b>	本体に接続されている電源電圧が正しくありません	本体に合った正しい電源を接続してください

表示部	原因	対処
下2桁が50番台 <b>E- 50</b>	本体センサー類の異常です (外れ、断線など)	三菱電機修理窓口へご連絡ください
下2桁が60番台 <b>E- 60</b>	本体とコントロールスイッチの通信が正常に行われていません	コントロールスイッチ接続コードが正しく接続されているか確認ください

## ④初期設定の変更・確認

本体付属の据付説明書に従って換気風量、24 時間換気風量を適切な設定に変更してください。その他の項目も必要に応じて変更してください。